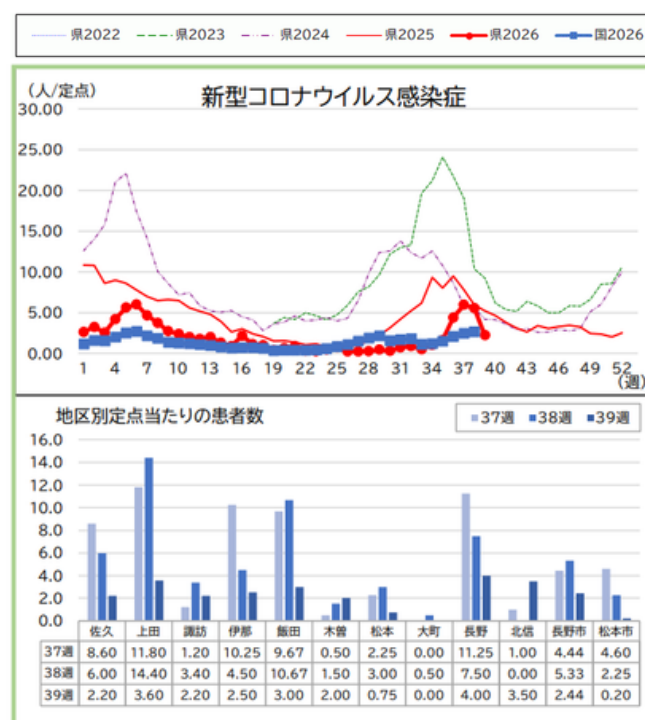
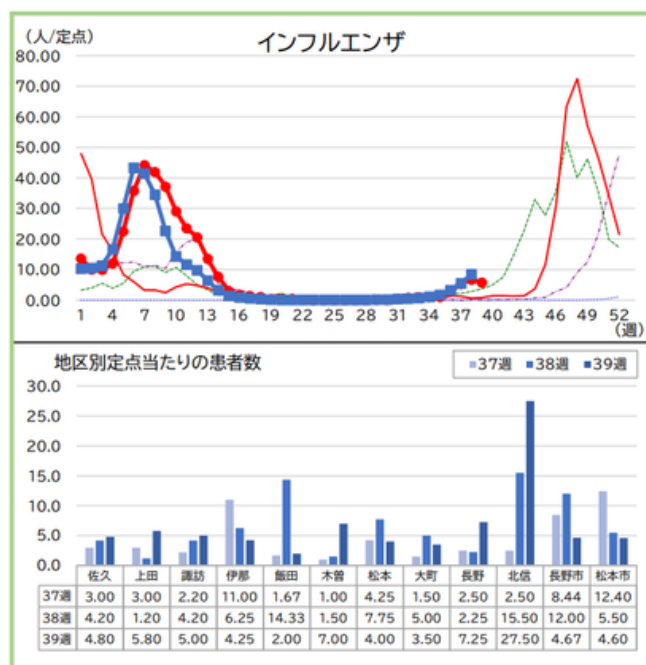


えがおプラス

インフルエンザが流行期に入っています お気をつけください

インフルエンザは「冬の感染症」。特に12月から年明けにかけて流行するイメージですが、今年は早い流行になっています。国の研究機関の調査結果の直近5年間と比較してみても、今年は2023年同様に秋口の早くからインフルエンザのシーズン入りとなっています。長野県の感染症情報によると、長野県も9月5日にシーズン入りとなっています。



長野県 健康福祉部疾病・感染症対策課が作成する 長野県感染症情報（週報）より ※2026年39週までのデータ

表の見方は、1年間で7日ごと1週（1月初頭）から52週（12月末）で表記しています。県のホームページで毎週更新されますので、お住いの地区やお出かけ先の流行状況を確認できます。

インフルエンザ・コロナかな？と思ったら

インフルエンザやコロナの検査はウイルス量が少ないと検出されないことがあります。具合が悪くなってからすぐではなく、半日～1日ほど経ってから検査をすることをおすすめします。

💡 インフルエンザを受診のときは

インフルエンザウイルス薬は「かかってから48時間以内に使う」と決められています。薬を飲む適切なタイミングを逃してしまう場合があるので、具合が悪い場合は2日以内に受診をおすすめします。ウイルス薬の適応がない場合は、症状にあわせて対症療法を行います。

💡 コロナを受診のときは

コロナウイルス薬は「かかってから5日以内に使う」とされている薬が一般的です。インフルエンザに比べて肺炎を起こしやすいため、日が続うちに「だんだん悪くなる」場合は、薬を飲んでいても医療機関を再診して胸のレントゲンを確認しましょう。

ワクチン接種について

インフルエンザワクチンは、ワクチン接種後1～2週間で抗体がしっかり増えます。効果は約5カ月です。ワクチン接種を受けても完全に予防できるわけではありませんが、インフルエンザは稀に脳症など後遺症を引き起こしたり命を奪うことのあるウイルスですので、重症化を予防するためにも予防接種は有効です。

松本市立病院のインフルエンザ・コロナワクチン接種

	料金	接種日
インフルエンザ (高齢者・一般)	高齢者：自治体からの案内に 記載のとおり 一般（自己負担）：4,840円	火曜日：15時～16時 金曜日：15時半～16時
インフルエンザ (小児)	<従来の注射ワクチン> 松本市：2,100円/1回 松本市以外：3,800円/1回 <経鼻ワクチン> 松本市：6,120円/1回 松本市以外：9,520円/1回	水曜日・木曜日：午後
新型コロナウイルス (高齢者・一般)	高齢者：自治体からの案内に 記載のとおり 一般（自己負担）：14,920円	金曜日：15時



小児経鼻ワクチンについて

ワクチンを鼻から（経鼻）スプレーする”痛くない”ワクチンです。
対象は2歳～18歳で大人は使えません。

「最近かかったので、予防接種はしなくてもいいですか？」

という質問をいただくことがあります。

インフルエンザはA型とB型の中にも亜種といわれる”型（かた）違い”があります。A型にかかった方もB型にかかる可能性はあるので接種を検討してください。

コロナにかかった場合、しばらくの間は自己抗体がありますが、やはり型（かた）が変わるとかかる可能性がありますので3カ月程度経ってからワクチン接種をご検討ください。特に持病をお持ちの方は、予防接種前に主治医の先生にご相談されてから接種してください。

執筆者：感染管理認定看護師 池田



松本市立病院
Matsumoto City Hospital

TEL.0263-92-3027（病院代表）

予約受付時間 13:30～16:30

※当日の受診相談やご予約については、常に受付しています